

第98回 訪問介護事業者連絡会 世話人会 議事録

日 時：平成 28年9月8日(木) 19:00~20:30

場 所：福祉センター 地区社協活動室

出 席：神田・岸本・桜井・平原・安本・山川・渡

オブザーバー：宮本氏、樽井氏 書記：岸本

欠席者：平原

1) 高齢者いきいき課からのお知らせ (宮本)

フェスタについての問い合わせがあるが、本年は開催しない。

2) 「へるぱあの部屋」更新状況について (平原)

次回報告

3) 在宅医療推進介護の報告 (渡)

第1回ということもあり、今回は顔合わせが中心。報告できる内容は特になし。今後は、年2回程度開催される。高齢者の在宅介護を支えていくには、どのようにしたらよいか等、訪問介護の現場の声をあげていかれたらよいと思う。(高齢者の終末期をどのように支えていくのか等) 他職種で連携していくに事は難しいと思われるが、提案していきたい

4) 「へるぱあの茶の間」について (桜井)

8月25日エリーにて打ち合わせ(オブザーバー樽井さん出席)した内容を報告

対象者：ヘルパー

会場：地域別、合同研修会

目的：専門職としての研鑽の場とする。90分程度の内容

1回目は、大船地区 担当：桜井さん、山川さん

2、3事業所に声をかけて合同研修の企画をし、全事業所にFAXで案内を出す。

食支援や福祉用具と連携してもよいのではないか。介護人材を育てていく、という場にしてもよいのでは、という意見がでた

5) 鎌倉市在宅介護事業者連絡会議の報告 (安本)

①8月29日 福祉センター 介護フェス開催の報告

②看護多機能型居宅介護について 看護師の派遣元によってサービス内容が異なる

③独居で要介護者の方の災害時(緊急時)対応の取り決めについて

マニュアル化されるまでに時間がかかる。次回は、進捗状況を報告したい

④総合事業について 29年4月より開始する。

⑤11月14日(月)訪問看護と介護の合同研修会を開催。場所は福祉センター

研修の内容 利用者の全身状態の把握、皮膚の状態など、観察のポイント

緊急対応になる場合の見極め方等

6) 支援機構 研修企画委員会より (神田)

新総合事業にむけて、市との話し合いの場を持ちたいと思っている。鎌倉の高齢者を事業所と行政が協力して支えていくという気持ちにならないと難しい。報酬についても、29年度は現状維持でも、30年以降は、解らない。双方が納得できる場にしたい

5) 次回 第99回 世話人会 10月13日 木曜日 19:00~20:30

場所 デイサロンえりー 書記：桜井、平原